

令和4（2022）年度総会及び研究発表会次第

場所はいずれも常磐共同ガス株3階会議室

■総 会（13時30分～14時50分）

司 会 理 事 渡辺文久

1. 開会及び定数報告 事務局長 馬目太一
(会員総数72名 出席者23名+委任状29名で総会成立)

2. 挨拶 会 長 野木和夫

本日はコロナ禍の中、そしてご多忙の折ご出席をいただき感謝申し上げます。

さてコロナ禍で一昨年、昨年と2年続きで対面の総会は中止を余儀なくされましたが、今年は3年振りの総会で皆様にごこうして直接お会い出来ます事本当にうれしい限りであります。 昨年は大閉山50年節目の企画展や勉強会を展開致しましたが、考えてみると5年後の令和8年は常磐炭田での坑内採掘が昭和51年に終わりをつげてから50年の節目となります。大閉山も大変でしたが、坑内採掘が終わるとするのは炭田の歴史を語る上では大変重要な事であり、それがどういう意味を持つのか、今から準備してその時に臨みたいと考えております。本日はそれに関連した議案も理事会の承認を得て提出いたしますので、役員改選も含め、ご審議の程どうぞよろしくお願いいたします。

総会終了後の研究発表会は講師山野辺京子さんより普段中々聞くことの出来ない興味深いお話があります。総会が伸びるとそれだけ発表会の時間が少なくなりますので、総会では余り難しい質問はしないように今からお願いしておきます。

最後に会員の皆様にはお元気で益々の御活躍を祈念いたしますと共に、地震による安全調査のため「ほるる」臨時休館での急なお願いにも関わらず、本日このような立派な会場をお貸しいただいた常磐共同ガス株様にお礼を申し上げて開会の挨拶といたします。

本日のご参加誠にありがとうございました

3. 議長選出 副会長 小宅幸一

議長登壇 議事が開始されました。

4. 議事録署名人選任 理 事 熊澤幹夫、菅野昭夫

5. 議 事

議案（1）令和3年度活動報告 事務局長 馬目太一

議案（2）令和3年度収支決算報告 会計 川崎泰夫、

監査報告 監事 助川道安

一括可決

議案（３）令和４年度活動計画（案）事務局長 馬目太一 }
議案（４）令和４年度収支予算（案） 会計 川崎泰夫 } 一括可決

議案（５）役員改選 事務局長 馬目太一 可決

6. 議長退任

7. 閉 会 副会長 小野 浩

■休 憩（１０分）

■研究発表会（１５時００分～１６時３０分）

司会及び講師紹介 野木和夫

テーマ「常磐炭礦(株)・常磐興産(株)と共に歩んだ人生」

講師 山野辺京子氏（いわき市在住）

※先ず「声が小さい、気持ちがかもっていない・・・」と出会いでの挨拶の仕方から始まり、磐女（磐城女子高校）ソフトボール部での青春、講師がキャプテンをつとめた常磐炭礦(株)女子野球団「コールシスターズ」の誕生と活躍。東京世田谷区での女子寮生活、すぐ隣なのに平と内郷との方言の違いと「1円」貯金、プロ野球金田正一や俳優宝田 明との出会い、野球団の解散、フラガールの誕生、常磐グループ中興の祖「中村 豊」氏の思い出、常磐ハワイアンセンターのTQC（総合品質管理）活動、炭鉱の格差社会・・・等々人生の様々な出会いを大型画面の豊富な写真と共に1時間30分、たっぷり話していただきました。

機会がありましたら山野辺氏には再度ご登壇いただくか、このお話を資料としてまとめ、会員各位にお渡ししたいと思います。よろしければご意見をお寄せ下さい。
